

みんなで作る明るいみつ台

2012年 新年号

NO. 49

みつ台ニュース



賀 春



自治会会長 辻野 宗行

平成24年が始まりました。「住み良い街」をめざし、皆様と一緒に努力している所です。ご協力に感謝しています。更に、環境部、文教部、健康推進部、安全推進部、福祉部の活動の充実をはかり、一人でも多くの方々がファミリーホールを利用いただけるよう切望します。今年から「みつ台ニュース」を自治会員でない皆様にも全戸配布致します。



自治会員でない皆様へ、みつ台自治会からのお願い。

東日本災害等、日本全国で色々な災害が発生しています。また、これからはどんな災害が発生するかわかりません。

みつ台自治会では町の安全、安心確保のため、防災や防犯を強化しています。自治会員の家族構成や連絡等は把握できますが、自治会員でない方の家族構成や連絡などが把握出来ず、災害時に安全確保、避難場所へ誘導や連絡がつかなくなります。自主防災会や防犯パトロールなどは、すべてボランティアで運営され緊急時に使用する機材については、大事な自治会費を使用しています。みつ台に住んでいるすべての人が自治会員になり八王子で一番住み良い街にしませんか。

「みつ台に、共に住む皆様には是非、自治会員になって頂きたいと思います。」

山田の森ボランティア清掃が行われました。

平成23年10月25日 火曜日に午前9時から12時ぐらいまで14名で行われました。参加された方 また、交通整理をしていただいた方本当にありがとうございました。



交通安全協会自動車会費へのご協力について（お礼）

八王子市交通安全協会みつ台支部長 加藤 詠二

昨年9月皆様に、交通安全協会より自動車会費をお願いしましたところ、総額276,600円のご協力をいただきました。

一昨年に比べ、車両数で3.4%、会費では3%の増加となりました。協会の活動に、ご賛同いただきましてありがとうございます。

皆様および募集活動に、ご協力いただきました自治会班長の皆様にお礼申し上げます。

八王子交通安全協会より、みつ台支部に30%が還付されています。

自動車運転や歩行者の、より一層の安全確保のために、交通標識の整備、安全教室の開催など交通事故防止の活動に活用させていただきます。

みつい台自治会自主防災の歩み

自主防災会 事務局 鬼木 猛

3・11東日本大震災と福島原発事故で、日本及び世界に強烈な不安と悲しみを与えました。
【想定外の予期せぬ震災に・・・】と東電や政府は危機管理欠如を棚に上げて。それ以来、地震や津波に減災の観点から行政庁や市町村自治会が、それらの企画に特集や訓練を、にわかにはじめ出しました。

みつい台自治会、自主防災会は2006年10月発足、着実に活動の巾を広げ6年が経ちました。そのプロセスで、「自助・共助」を、モットーに歩んできました。「備えあれば憂いなし」の喩のように、絶えず忘れないことで、減災イコール防災であると皆の意志です。現在八王子市に「八王子市の自主防災団体連絡協議会」に所属する団体数は357団体、結成され活動しています。

ちなみに、みつい台の登録番号は201番です。

八王子市の広報部は「はちおうじ」9月1日号に活発に活動している自主防災会として、八王子市、生活安全部防災課から、あまたある市の団体から、みつい台自治会、自主防災会を推挙され、遠藤さんと事務局が取材を受け掲載されました。私たちは、指導行政(防災課・消防署)担当部所と常日頃、情報交換などコミュニケーションをとり、特に「自主防災マップ」の企画や編集には、担当部内と私たちの企画意図について、充分コンセンサスをとりながら指導頂き、それらの活動全般を見てくれているのだと思います。

みつい台、自主防災会の活動

- 1) みなさまの貴重な自治会費で運営し、活動計画書・活動報告書提出
- 2) 活動の予算及び決算は例年、自治会安全推進部に提出、その後、総会の議決・承認を受けています。
- 3) 隊員のバージョンアップに、計画的に目標を立て、指導員育成・リーダー研修・防災や各種講演会・講習会など積極的に参加するよう、減災のための技術の取得・向上・啓蒙や普及活動に励んでいるプロパーです。

八王子市生活安全部、防災課および八王子消防署(特に小宮出張所)担当の方々とは情報交換を、減災と自助・共助の絆を深めています。

お互いコンセンサスをとり合い、サポートいただいたら、お礼を尽くす日常です。

前年度の大きな成果物は、「みつい台防災マップ」作成と配布です。この企画のコンセプトは、1) 見易い、2) 必要な情報が判る、3) ごちゃごちゃしない などでした。

これは自治会員でないの方々にも、助け合いの精神にもとづいて配布しております。

今年度の防災総合訓練を八王子市指定の一時避難場所である「甲ノ原中学校」に決めましたのは、前年度、活動計画を立て実施。3・11だから、俄かにとりあげたわけではありません。時あたかも、タイミングであったと思います。今回の訓練のポイントは 1) 各公園(拠点)でのリーダー・サブリーダーの活動対応、2) 拠点と本部とのランシーバーによる情報交換、3) 発災型訓練(家屋倒壊救助)、4) 災害時避難場所の体育館見学、5) 備蓄倉庫の見学、6) 災害弱者の安否確認の試みなどが特徴でした。当日天候にも恵まれ、八王子市防災課・八王子消防署小宮出張所、所員の皆さまに、ご協力をいただきました。

また、市長や八王子消防署長及び防災課の課長代理・主査の方には忙しい中、来ていただき感謝です。特に訓練中、防災課の方には、校舎の中も案内サポートいただき また、署長には訓練の講評もいただきました。3・11大震災でも、通常の訓練実施を重ねていた地域では人身被害が無かったとのデータが出ておりました。今回、参加できなかった方々も、次回からは必ず参加ください。当日の参加人数は、266名でした。



防災訓練要領説明



負傷者と避難



避難ルート階段注意



携帯無線で連絡



みつい台自治会長挨拶



防災会遠藤隊長代行挨拶



八王子市長挨拶



東京消防庁指導班



けむり体験コーナー



人形で救助訓練



炊き出し



訓練を終えて

報告 平成23年度 (財)東京市町村調査会 定例シンポジウム

～「立川断層」を知ろう～ 活断層と減災をみんなで学ぶ
11月29日(火) 13:00 八王子市南大沢文化会館

このシンポジウムは、多摩地域の行政庁の市町村職員の方々や住民及び自治会及び自主防災会の方々が参加、その中で八王子の代表として、みつい台自治会、自主防災会の「活動事例」発表の機会を与您いただき、30分の中で、パワーポイントでのスライドでプレゼンさせていただきました。

当初、会場が500名収容のホールで足りず、2階の別会場 360名をセットされていました。それでも申込が多く、お断りしたとのことでした。総勢 850名と事務局から聴いております。

プログラム： 基調講演① 「立川断層と地質」・・・ 講師 山崎晴雄（首都大学東京教授）
活動事例 活動事例発表 みつい台自主防災会 鬼木 猛
基調講演② 「減災と復興を考える」。 講師 加藤孝明（東京大学准教授）

活動事例では、私たちの発足から現在までの、なまの活動について地域での備えや被害を軽減する減災の取り組みを報告をさせていただきました。特に、みつい台の特性が他の自主防災組織に、良いヒントになればとの思いでした。翌日には、反響が多く参加できなかった自治会や団体から、当日の配布資料を、との問い合わせがあったそうで資料をお渡しました。

その後、当日のことをネットで知ったり、参加します、とか数名の方から事務局に情報が入っております。終わってからも反響の情報があり 以前 他町内自治会に、いろいろ調査に伺ったことがある、そのときの自治会長が、先輩が追い越されたといっておられたと。

後日、教を請いたい、とのことなどありました。以上が、みつい台自主防災会のあらましです。特集でなく、普段の意識が大切です。

シニア感謝の集い 福祉部 富岡 清英

平成23年10月2日 日曜日 13時30分～15時30分
 子供たちの演奏やバンドグループによる生演奏により、懐かしい歌をうたい楽しい時間を過ごす事ができました。 参加人数は、約50人でした。



みつい台作品展 ファミリーホール運営委員会 竹田 貴子



平成23年11月12日土曜・13日日曜日 10時～16時
 来場数: 2日間で、332人 (記名された方のみ)
 出展者: 73名 素晴らしい作品ばかりでしたが出品が多く紙面の都合で全員の作品を載せる事が出来なかった事をご了承下さい。
 両日ともお天気に恵まれ、秋晴れの中での作品展となりました。
 作品の出展、会場内外の設営(11日の前日準備が生憎の雨の為、前々日から設営をしていただきました。) 模擬店の準備や片付け、展示場や喫茶の運営、交通整理など、たくさんの方々に多大なるご協力を頂きました。おかげさまで、大勢の皆様が足を運んで下さり、楽しいひと時をお過ごしいただいたと深く感謝しております。
 今後もより多くの皆様に、みつい台ファミリーホールに足を運んでいただけることを願っております。



中野地区運動会 文教部長 堀江 裕子

三年連続優勝

平成23年10月9日 日曜日に中野北小学校で行われた中野地区運動会の綱引きで、みつい台が三年連続優勝いたしました。天気も良く、こども達もたくさん参加され楽しい一日を過ごすことができました。 また、昼食は事前予約で自治会から無料でお弁当が配られました。
 来年も、綱引きで四連覇を達成できるように頑張りましょう。
 テントの準備や後片づけをされた皆様に、御礼を申し上げます。



中野市民センター文化祭をおえて

文教部長 堀江 裕子

平成23年11月4日～6日中野市民センターで中野地域住民協議会主催の文化祭が行われました。私が役員になっての2度目の大きな行事でした。3日目の食事作り、模擬店の販売(フランクフルト)とても好評で完売しました。今回の文化祭では、東日本大災害支援として被災地域物産の販売をし完売しました。中野住民協バザーの売上金を全額東日本災害義捐金として寄付されたそうです。七夕祭りに続き文化祭地域の方々と交流を持てた事は、とても良い事だと思っております。皆様のご協力ありがとうございました。

大掃除おえて

環境部長 前田 恵子

平成23年12月4日 日曜日
 今回の大掃除は、サルスベリ通りの、みつい台以外の方にもお声をかけて手伝っていただきました。大掃除に、多くの方が参加して下さいまして、ありがとうございました。

行事予定

「認知症サポーター講座」

福祉部

富岡 清英

開催日 平成24年2月19日 日曜日 10時30分より
 場所 みつい台ファミリーホール
 内容 認知症サポーター講座

家庭や地域において認知症の方々と接する機会が増えてきておりますので、認知症について正しい知識と理解を身に付けていきましょう。



「人とひと、人と自然が響き合い、みんなで幸せを紡ぐまち 八王子」

「新基本構想・基本計画」づくりに参加して

加藤 詠二

現在の市政の骨格となっている「八王子ゆめおりプラン」は、平成24年に10年の運用期間が終了します。これに続く新たな10か年の「新基本構想・基本計画」の素案を策定するために、市民184名が参加し、1年間で延べ232回の会合が開かれました。

八王子の豊かな美しい自然を享受しながら、自然の脅威にも向き合い、人と自然が共生する社会をつくりあげようとするものです。限りある資源の有効活用、農産物やエネルギーの地産地消、自然を活かした観光の振興、付加価値の高い産業の創出、災害に強いまちづくりなど人々が安心して暮らせる社会を目指し、生活・共助、まちづくり、環境など6つの分科会に分かれ活動しました。私は産業分科会に所属して、農林業、畜産業の振興策を検討しました。趣味で農作業を行っていますが、農業、林業の大切さを実感していましたので、迷わず取り組むことにしました。

農地拡大策、農業の法人化、援農制度の拡大、体験農場の充実など提案としてまとめました。「新基本構想・基本計画」の素案は、12月3日に黒須市長に提出され、市の検討を加え平成25年度より、新ゆめおりプランとしてスタートします。

提案者の一人として構想の実現に努力し、行政の隊行状況を見守っていきたくと思っています。(新基本構想・基本計画の概要は、広報はちおうじ、12月15日号に連載されています)



防犯灯取替に関するご報告

安全推進部 板垣 由利子
防犯リーダー 中島 昭

今年度より5ヶ年の事業計画として実施しております「みつい台防犯灯(LED化)取替」につきまして進行状況をご報告いたします。今年度、(第1期) 上期分30灯と下期分31灯の取替が既に完了しています。みつい台の皆様の安全・安心のため、今後も着実に進めてまいりますので、ご理解の程、宜しくお願い致します。

23年度 上期分 (第1期)	住所	電柱番号	住所	電柱番号	住所	電柱番号	住所	電柱番号
	1-1-5	(No.97)	1-3-1	(No.92)	1-3-6	(No.90)	1-3-9	(No.154)
	1-3-13	(No.155)	1-5-13	(No.95)	1-5-15	(No.96)	1-7-1	(No.89)
	1-7-11	(No.145)	1-7-13	(No.153)	2-10-6	(No.147)	2-13-10	(No.155)
	2-13-1	(No.103)	2-12-1	(No.106)	2-12-3	(No.107)	2-18-8	(No.100)
	2-17-2	(No.169)	2-18-3	(No.175)	2-19-11	(No.141)	2-23-2	(No.110)
	2-22-3	(No.180)	2-21-3	(No.185)	2-21-6	(No.186)	2-26-1	(No.193)
	2-26-7	(No.195)	2-37-17	(No.238)	2-37-14	(No.239)	2-43-6	(No.234)
	2-50-5	(No.276)	2-50-7	(No.277)				
23年度 下期分 (第1期)	住所	電柱番号	住所	電柱番号	住所	電柱番号	住所	電柱番号
	1-9-3	(No.114)	1-14-3	(No.112)	1-13-1	(No.152)	1-19-1	(No.140)
	1-19-13	(No.138)	1-21-1	(No.131)	1-21-3	(No.130)	1-20-6	(No.160)
	1-20-11	(No.158)	1-20-13	(No.169)	2-5-12	(No.138)	2-19-1	(No.114)
	2-19-6	(No.116)	2-19-13	(No.140)	2-19-15	(No.139)	2-4-10	(No.87)
	2-41-3	(No.84)	2-41-1	(No.85)	2-40-8	(No.88)	2-41-6	(No.89)
	2-24-3	(No.112)	2-20-2	(No.119)	2-26-18	(No.201)	2-27-15	(No.208)
	2-29-14	(No.226)	2-32-10	(No.212)	2-36-13	(No.243)	2-43-3	(No.244)
	2-50-1	(No.235)	2-50-3	(No.270)	2-26-15	(No.202)		

ホームページの更新をする人を募集致します。

広報部 加藤 和春

ホームページの更新は、みつい台規約では自治会役員で行うことになってはいますが実際の所、自治会役員のメンバーでは、ホームページの更新などが、二年以上、停止状態です。

二年で交代する自治会役員ではなく、ボランティアでやっていただける方を募集いたします。

経験、年齢、性別は問いません。また、ホームページの制作やパソコンの管理の出来る方も募集します。

募集期間 平成24年1月10日～31日まで

募集受付 ファミリーホール事務所 (042-691-3061) 住所・名前・電話連絡先を教えてください。

募集人数 5名～10名 応募の出来る方は、広報部 加藤までお願いします。

自転車の危険運転は止めましょう。

最近、高校生に約5000万円の賠償が求められました。被害者は勿論、加害者も悲劇です。

危険運転は絶対にやめてください。また普段、自転車に乗られる方は、自転車保険に入ると良いと思います。

広報部からの連絡

新年号は、秋の行事が多く枚数を増やしての発行となりました。

役員達も、まだ一年目で手さぐりで行事等を行っております、今までの役員経験者やボランティア、班長さん達の協力のもとに何とかこなす事が出来とても感謝しております。

今年も去年に引き続き、ご協力をお願い致します。

広報部 一同

みつい台ニュース No. 49 新年号
2012年 1月1日発行 850部発行

発行者 みつい台自治会 会長 辻野 宗行

住所 〒192-0014 八王子市みつい台2-2-2

電話 042-691-3061

FAX 042-659-3964

ホームページアドレス

<http://www7a.biglobe.ne.jp/~mitsuidai>

メールアドレス

mituidai@keh.biglobe.ne.jp

